

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年05月10日

計画の名称	安心して安全で快適に暮らせる柳井市の実現（重点計画）														
計画の期間	平成30年度 ~ 令和04年度（5年間）											重点配分対象の該当	○		
交付対象	柳井市														
計画の目標	快適な生活環境の確保と河川等の水質保全を図るため、下水道事業を推進する。														
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		536	A	536	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30		R5
1	下水道処理人口普及率を30.1%（H29.3.31）から32.0%（R5.3.31）に増加させる。			
	下水道処理人口普及率	30%	%	32%
	下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	柳井市	直接	柳井市	管渠（ 污水）	新設	污水幹線整備事業（向地 幹線）A1-1-1	污水幹線、L=0.16km	柳井市	■	■	■	■	■	63		-
	A07-002	下水道	一般	柳井市	直接	柳井市	管渠（ 污水）	新設	污水枝線整備事業（第1， 4分区）A1-1-2	污水枝線、L=2.5km	柳井市	■	■	■	■	■	251		-
	A07-003	下水道	一般	柳井市	直接	柳井市	管渠（ 污水）	新設	污水枝線整備事業（第7分 区）A1-1-3	污水枝線、L=1.0km	柳井市	■	■	■	■	■	138		-
	A07-004	下水道	一般	柳井市	直接	柳井市	管渠（ 污水）	-	污水枝線整備事業（第1， 4分区）A1-1-4	測量・詳細設計等	柳井市	■	■	■	■	■	54		-
	A07-005	下水道	一般	柳井市	直接	柳井市	-	-	下水道事業計画の見直し	調査検討業務	柳井市			■	■	■	30		-
										小計						536			
										合計						536			

事 後 評 価

○ 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

柳井市上下水道部内において、事後評価を実施

事後評価の実施時期

事業終了後

公表の方法

柳井市ホームページに掲載

○ 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

下水道処理人口普及率が32.8% (R5.3.31)に増加し、快適な生活環境や良質な水環境づくりに繋がっている。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○ 特記事項（今後の方針等）

引き続き、次期整備計画において下水道整備を実施することにより、公衆衛生の向上、快適な生活環境の確保、河川等の公共用水域の水質保全に努める。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道を利用できる人口（人） / 総人口（人）		
	最 終 目標値	32%	計画的に汚水管渠整備を行い、目標を達成した。
	最 終 実績値	32%	